

平野中だより

令和4年5月11日

＜学校教育目標＞ ともに学び 挑み 夢を語る生徒



蓮田市立平野中学校 TEL048-766-9003

ホームページ <http://hiranojhs.o.oo7.jp>

Eメール j-hirano.hasuda@nifty.com 心のホット相談室 TEL&FAX 766-9393



「自分を磨く ～ 挑戦し続けることで道は開ける ～」

校長

校地内の樹木の葉が青々とし、目で肌でさわやかさを感じる季節となりました。校内掲示によりすでに示していますが、5月は「自分を磨く」月です。体育祭や部活動での大会、発表会などに向けた取り組みの活動が始まりました。これらの取り組みや毎日の授業において、平野中の生徒のみなさんは、何となく取り組んだり、過ごすのではなく、ねらいや目標を持って、意識して臨んでほしいのです。その際のポイントは、「ともに 学び 挑む」こと。すなわち、人を大事にし、一緒に活動することから学び合って成長してほしいのです。

モデルの^{とみなが あい}富永 愛さんは、中学時代に背が高いことにコンプレックスを持ち続けていました。ところがファッションモデルという職業に出会い、初めてニューヨークに行ったとき高身長が武器となり、世界は広いと実感し、「この世界で生きていく！」と強く思ったそうです。このコンプレックスというのは「他の長所で補っていける」と思えるようになったとのこと。他の長所に磨きをかけて自信を積み重ねていくうちに、気にならなくなっていったそうです。

17歳で初めてニューヨークコレクションに出演。その日に向けて10cm以上もあるヒールを履きこなす練習をしました。しかし、当日はスニーカーとメンズテイストの衣装。当時アジア人の富永さんに対する差別、屈辱を味わい、「絶対に負けないという感情が、今の富永 愛・モデル人生の原動力になっているそうです。現在40歳。最近の「挑戦」は10年振りにパリコレ復帰。不安はずっとあったが、その不安を乗り越え再びランウェイを歩き、「やっぱりここが私の生きる場所だ」と思ったそうです。（中高生新聞 Vol. 2 より）

生徒のみなさん。

小さなことでいいので、自分を磨く努力を続け、挑戦し続けてください。その先には、自信と達成感が待ち受けていますから・・・。



♪ 今月の歌

茶摘み

春夏も近づく八十八夜
野にも山にも若葉が茂る
あれに見えるは
茶摘みじゃないか
茜^{あかね}だすきに 萱^{すげ}の笠

ひより
日和つづきの
今日この頃を
心のどかに摘みつつ歌ふ
摘めよ摘め摘め
摘まねばならぬ
摘まにや日本の
茶にならぬ

文部省唱歌

【曲について】

○1912年（明治45年）尋常小学唱歌
に掲載された日本の唱歌。八十八夜
を過ぎると、数日で立夏を迎える（5
／6ころ）。

茜だすき・・・茶摘み娘が肩からかけ
ている赤色のたすき。